

第26回木版画大賞受賞者

倉本 早穂 展



倉本早穂《fortunate pizza bird》二〇二三年 油性木版、新鳥の子

2024年2月7日(水)~4月7日(日)

会場：鹿沼市立川上澄生美術館 1階展示ホール (入場無料)

開館時間：午前9時から午後5時 (入館は午後4時30分まで)

休館日：月曜日 (2月12日を除く)、2月13日 (火)、3月21日 (木)

鹿沼市立川上澄生美術館

〒322-0031 栃木県鹿沼市睦町 287-14
TEL. 0289-62-8272



作家のことば

木版画と一口に言っても、実際には数えきれないほど無数の表現方法がある。私が初めて触れた木版技法は水性木版だったが、そこから油性木版との併用や、油性のみの技法へと試行錯誤を重ねる中で少しずつ制作スタイルが変化していった。油性木版というと濃い色彩を用いたコントラストの強い作品をイメージする人も多いと思うが、私の作品では色数を抑えた淡い色彩やぼかしを多用しており、同じ版に様々なインクの乗せ方をして摺り重ねることで独自の質感を出している。また木版画だけでなく、最近では塩ビ板ドライポイントや、紙版画による作品など版画というフィールドの中をあちこちに寄り道しながら楽しんで制作している。

今回の展示では、制作の変化の過程や寄り道で見つけた小さなものも含めて見てもらえる良い機会になることを願い、木版に主軸を据えつつも技法を縛らず作品を展示する。鑑賞を通して版画という表現方法の懐の深さを少しでも感じてもらえたら嬉しい。

— 略歴・賞歴 —

略歴	静岡県生まれ
	2021年 東北芸術工科大学美術科版画コース卒業
賞歴	2018年 日本版画協会 第86回版画展 B部門入選
	2021年 日本版画協会 第88回版画展 A部門賞候補
	2022年 日本版画協会 第89回版画展 A部門賞候補
	2023年 第26回鹿沼市立川上澄生美術館木版画大賞 大賞

■作家 SNS

Instagram: s_kuramoto_



出品作品リスト

No.	作品タイトル	制作年	素材・技法	寸法(イメージサイズ)
1	夜は明け続けている	2018年	水性、油性木版、新鳥の子	45×60cm
2	再会	2019年	油性木版、新鳥の子	60×45cm
3	うわのそらと、遠くに行ってしまったりんご	2019年	油性木版、新鳥の子	107×75cm
4	ちぐはぐな靴下をはいてたって	2020年	油性木版、新鳥の子	91×91cm
5	手にためた水の冷たさについて	2020年	油性木版、新鳥の子	70×60cm
6	I wanna be superman	2020年	油性木版、新鳥の子	30×21cm
7	THE TIMEMACHINE	2021年	油性木版、新鳥の子	91×91cm
8	手放して笑ったり、なんだりして	2022年	油性木版、新鳥の子	60×45cm
9	the migration	2022年	油性木版、新鳥の子	51×45cm
10	丘を下っても天使なのか	2022年	油性木版、新鳥の子	90×73cm
11	ちょっと立ち止まって	2022年	油性木版、和紙	21.5×19cm
12	逆さまであるためのレッスン	2023年	油性木版、新鳥の子	91×91cm
13	fortunate pizza bird	2023年	油性木版、新鳥の子	30×20cm
14	BATH MAT CAT	2023年	油性木版、新鳥の子	15×21cm
15	それはそうとして乾杯を	2023年	油性木版、新鳥の子	21×15cm
16	逃避ダンス	2023年	油性木版、新鳥の子	30×20cm
17	clay stuff 7	2022年	塩ビ板ドライポイント、ハーネミューレ	7×7cm
18	clay stuff 13	2023年	塩ビ板ドライポイント、ハーネミューレ	8×10cm
19	clay stuff 24	2023年	塩ビ板ドライポイント、鳥の子厚口	12×9.5cm
20	clay stuff 25	2023年	塩ビ板ドライポイント、鳥の子厚口	12×9.5cm
21	A series of non-existent booze	2023年	紙版画等、和紙	19×5cm